大学院医学研究科　学位（博士）授与の流れ（年１０回）

乙論文のみ

外国語試験（英文和訳・和文英訳）
- 年２回実施
- 〔大学院医学研究科博士課程入学試験（前期・後期日程）と同日に実施。〕
- 研究歴到達見込み３年前から受験できる。

共著論文・未公表論文を主論文とする場合、事前に審査が必要。

論文受付
- 甲：研究科に３年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げたと認められる者については、２年９月以上在学すれば足りる。
- 乙：外国語試験に合格していることが必要。医学部医学科または歯学部卒業者の場合、基礎５年、臨床６年の研究歴が必要。（最終学歴によって必要研究歴は変わる。）

資格調査
- **医学系研究委員会**　甲：学位資格の確認　乙：研究歴の審査

大学院医学研究科教授会

第1回審査
- 資格調査報告書

論文受理

審査委員の選定

個別審査
- 学術集談会までに各審査委員に論文内容を説明し、意見を求める。

学術集談会

学術集談会
- 主論文の発表。

（甲）最終試験
- 論文を中心としてこれに関連ある科目について口頭試問。集談会終了後、同日中に行われる。

（乙）学力確認
- 論文の関連分野、専攻学術全般について口頭試問。集談会終了後、同日中に行われる。

大学院医学研究科教授会

第２回審査
- 投票により合否を審議

学長決裁

学位記授与
- 原則として、６月、１２月、３月（大学院在籍者のみ）の年３回